

赤外線調査と前面打診調査の比較

項目	面打診外壁検査		地上からの赤外線検査		ドローンによる赤外線検査	
診断精度	音の聞き分けが難しい	△	高い建物になると鋭角に撮影することになり、建物との距離が必要、飛び出た部分や屋根は撮影できない	△	建物との距離が短くても撮影可能で水平に撮影、飛び出た部分や屋根の撮影も上空から撮影	◎
コスト	足場などが必要	×	足場などが不要	○	足場などが不要	○
作業能率	足場等要するため、工期が長い	×	設備が不要なため非常に工期が短い撮影できない箇所がある	△	基本的にすべての箇所を水平に撮影できる	○
工期	足場などの設置・撤去と打診検査の日数	×	1日から3日間ぐらい	○	1日から3日間ぐらい	○
気象条件	天候の影響はほとんどない	△	天候、温度、風の影響	×	天候、温度、風の影響	×
安全性	足場上作業のため高所作業	×	地上からの撮影のため安全	○	機体の下に人がいないかの確認が必要・地上カメラへの切り替え対応も可能	○
建物への影響	浮き部が広がる危険性有り・壁つなぎの処理	×	非接触（非破壊検査）	○	非接触（非破壊検査）	○
居住者への影響	振動・騒音・足場・店舗などは営業に影響	×	無し	○	水平撮影のため室内が映り込むため飛行時間にカーテンを閉めていただくなど通知が必要	△
記録	基本手書き	△	デジタルデータ	○	デジタルデータ	○